

放射性物質のリスクコミュニケーションを府保健環境研究所で開催

平成25年6月21日
食の安心・安全推進課

去る6月20日、食品の放射性物質に関するリスクコミュニケーションを府保健環境研究所で開催しましたので報告します。

効果的なリスクコミュニケーションとするため、検査の現場を実際に府民に見てもらった体験型の取組を行いました。

参加者のアンケート

- 「放射性物質への不安が、ほぼ解消された」との回答が90%でした。
- 主な意見
 - ・ 研究所の所在も知りませんでした。恐ろしいとばかり思っていた放射性物質に対する不安が、ほぼ解決しましたが、まだ心配です。
 - ・ 直接、毎日検査をしておられる方に質問ができて良かったです。
 - ・ 私たちの身の周りでこのように細かく調べられていると知り、放射性物質についてむやみに心配しなくても良いと安心しました。

記

- テーマ : 体験型食の安心・安全意見交換会～放射性物質の検査を知ろう～
- 日時 : 平成25年6月20日(木) 13～16時
- 参加者 : 府民、消費者団体関係者など11名
- 概要 :

【放射性物質検査機器等の見学】



ゲルマニウム半導体検出器の見学



環境放射線監視について

【意見交換会】



情報提供



参加者の質問に丁寧に説明